**京都大学大学院教育支援機構SPRINGプログラム（通常枠）**

**京都大学大学院教育支援機構次世代AIプログラム（通常枠）**

**①申請書、②次世代AI補足説明書１、③次世代AI補足説明書２**

|  |  |
| --- | --- |
| **氏名** |  |
| **研究テーマ** |  |

**■①申請書（全員必須）**

**※機構次世代AIプログラムでの採択を希望する者は、機構SPRINGプログラムの選抜の後、機構次世代AIプログラムでの追加審査が行われることを考慮して本申請書を作成すること。**

**１．【申請者情報】**この項目は頁数の上限はありません。

|  |
| --- |
| **業績（学術論文、研究発表、その他）**この欄は次頁にまたがっても差し支えありません |
| 以下の説明文は削除しても差し支えありません。・学術論文　査読の有無を明らかにしてください。査読のある場合、採録決定済のものに限ります。　著者、題名、掲載誌名、巻号、開始頁－最終頁、発行年を記載してください。・研究発表　口頭・ポスターの別、査読の有無を明らかにしてください。　著者、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年を記載してください。　発表予定のものは除きます。ただし、発表申し込みが受理されたものは記載しても構いません。・その他（特許、受賞等） |

**２．【研究計画】**

**(1) 研究の位置づけ**

以下の説明文は削除しても差し支えありません。

プログラム採用研究者として取り組む研究の位置づけについて、当該分野の状況や課題等の背景、並びに本研究計画の着想に至った経緯も含めて記入してください。適宜概念図を用いるなどして、わかりやすく記入してください。

また、本項目（（１）研究の位置づけ）は１頁に収めてください、フォントサイズやカラー・白黒、レイアウトは自由です。

学振特別研究員の申請書類の内容と重複することは差支えありません。

**【研究計画】（続き）**

**(2) 研究目的・内容等**

以下の説明文は削除しても差し支えありません。

1. プログラム採用研究者として取り組む研究計画における研究目的、研究方法、研究内容について記入してください。
2. どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか、具体的に記入してください。
3. 研究の特色・独創的な点（先行研究等との比較、本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通し等）にも触れて記入してください。
4. 研究計画が所属研究室としての研究活動の一部と位置づけられる場合は申請者が担当する部分を明らかにしてください。
5. 研究計画の期間中に京都大学以外の機関（外国の研究機関等を含む。）において研究に従事することも計画している場合は、具体的に記入してください。

適宜概念図を用いるなどして、わかりやすく記入してください。

また、本項目（（２）研究目的・内容等）は２頁に収めてください、フォントサイズやカラー・白黒、レイアウトは自由です。

学振特別研究員の申請書類の内容と重複することは差支えありません。

**■②次世代AI補足説明書１（留学生）**

**・本書類を作成する必要のある者：次世代AIプログラムでの応募資格を有し、同プログラムでの採択を希望とする者で留学生の者。**

**・作成を求める理由：機構次世代AIプログラムは、日本のイノベーション創出や産業競争力強化のために次世代AI分野の研究者層を厚くすることが目的であるため。**

以下の説明文は削除しても差し支えありません。

**自分の研究が日本のイノベーション創出や日本の産業競争力強化にどのように貢献するかを説明してください。**

適宜概念図を用いるなどして、わかりやすく記入してください。

また、本項目は１頁に収めてください。

フォントサイズやカラー・白黒、レイアウトは自由です。

**■③次世代AI補足説明書２****（該当者のみ）**

**・前年度実施の機構SPRINGプログラム進学前採用枠で機構SPRINGプログラムに内定している者、又は、独立行政法人日本学術振興会の特別研究員DC1に採用内定している者で次世代AIへの応募を希望する場合のみ提出すること。**

**・採択当時の研究計画からの進捗状況等を記載すること。また、当時の研究計画が次世代AI分野でない場合は、計画の変更点や今後の方針を記載すること。**